

スチームフィルターユニット取扱説明書

(U S P - 05、10、20)

1. 設置上の注意事項

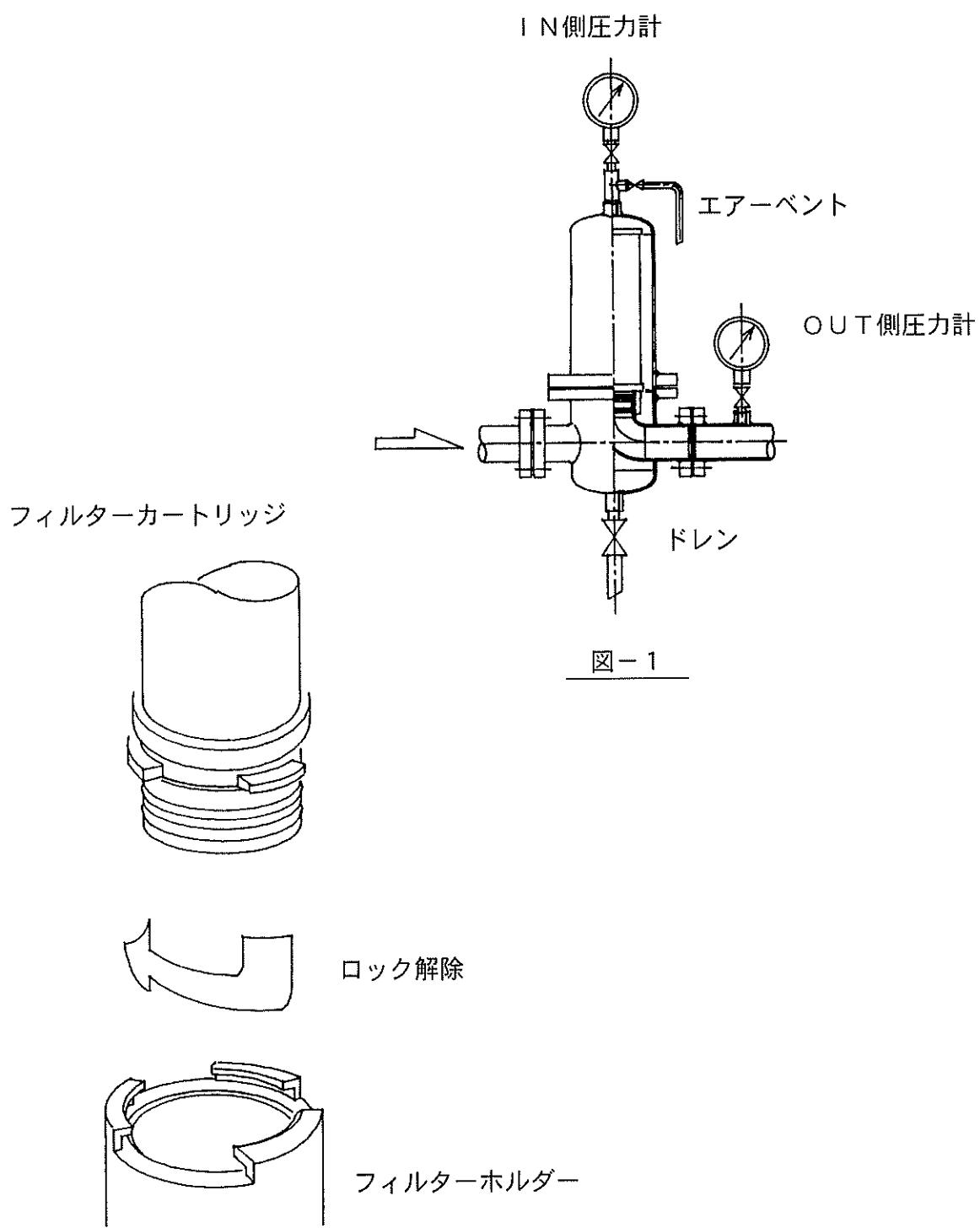
- 1) ろ過されるスチーム中に大量の油分、粗塵等が含まれている場合、フィルターカートリッジのライフが極端に短くなります。このような場合、前処理装置を必ず設置してください。
- 2) 本フィルターユニットの最高使用圧力は4.0kg/cm²Gです。フィルターユニットを設置するスチームラインの圧力が4.0kg/cm²G以上の場合は減圧弁を設置し、減圧してください。
- 3) フィルターユニットのIN、OUT側の圧力測定用に圧力計を取り付けてください。圧力計座が取り付けられていない小型のハウジングの場合は配管に取り付けてください。
(図-1 参照)
- 4) フィルターユニットの上部にエアーバルブ、下部にドレン用のバルブ、を取り付けてください。
(図-1 参照)
- 5) フィルターユニットをラインに取り付けた後、必ずリークテストを行ってリークのないことを確認してください。
- 6) 通常、ハウジングにフィルターカートリッジはセットされずに出荷されます。ライン完成後の最終フラッシングを行ってからフィルターカートリッジをハウジングにセットしてください。
(セット法については3項を参照してください。)

2. 運転

- 1) 各部に異常のないことを確認した後、フィルターユニットに徐々にスチームを流します。
- 2) 定常運転に達した際、IN、OUTの圧力計をチェックし、規定の圧力損失内であることを確認します。この圧力損失値を初期圧力損失値と呼びます。この値は記録しておきます。
- 3) 定期的に圧力損失値をチェックし、所定の値に達した時点で、新規のフィルターと交換してください。
- 4) 通常、運転時間にしたがって圧力損失値も増加してゆきますが、突然、圧力損失値が低下するような場合はすぐに運転を停止し、ハウジングを開けてフィルターをチェックし、必要であればフィルターカートリッジを新規のものに交換してください。

3. フィルターの交換

- 1) フィルターユニットへのスチーム供給を停止し、フィルターユニットの温度が室温まで下がったことを確認した後、ハウジングキャップを外してフィルターカートリッジを取り出します。フィルターカートリッジは一度、時計方向に60°回転させてからフィルターカートリッジを真上に引き抜いてください。
- 2) 新規のフィルターカートリッジを取り付けます。Oリング部を純水等で濡らしてから挿入してください。挿入した後、反時計方向に60°回転させてフィルターをロックしてください。
(図-2 参照)
- 3) フィルターカートリッジが確実にセットされたことを確認した後、ハウジングキャップを取り付けます。フィルターユニットのリークテストを行いリークがないことを確認し、さらに他の異常がないことを確認した後、通常運転に入ります。



エイコーフィルター株式会社

本 社 〒174-0054 東京都板橋区宮本町47-2
電 話 03(5914)5101番(代表) FAX 03(5914)5109
大阪営業所 〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎6丁目8番6
電 話 06(6940)6861番 FAX 06(6940)6863

26.10.500